TOSHIBA 東芝白熱灯器具(軒下用)取扱説明書 保管用

T-61A

対象機種	断熱施工用軒下ダウンライト(SG形)	適合断熱工法	マット敷き工法
適合ランプ	レフランプミニ形 40W (E-17)		
埋込穴寸法	φ150±2		

このたびは東芝白熱灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この説明書をよくお読みください。
●素人工事は法律で禁じられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。 (取り付け)

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。 (電源線接続)

この器具は調光器との併用はできません。誤って使用しますと、破損、発煙の原因となります。 (調光器)

この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には、取り付けないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。 (方向性)

この器具の送りは、6Aまでです。越えて使用しますと、感電、発熱、火災の原因となります。 (送り)

この器具は,海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。

この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。

この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。

この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。 (使用環境)

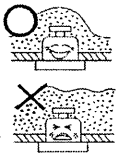
器具の取り付けは、凹凸面に取り付けないでください。凹凸面に取り付けられると、防水性が損なわれ、湿気、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因となります。(D種接地工事) (アース工事)

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災等の原因となります。 (改造)

器具と照射物との距離は50cm以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。 (被照射距離)

■この器具はマット敷き工法専用です。
ブローイング工法で施工される天井には、使用できません。これを無視して施工した場合には、発熱、火災の原因となります。マット敷き工法〈住宅用グラスウール断熱材(JIS A 9522)および住宅用ロックウール断熱材(JIS A 9521)のロールタイプまたはバットタイプを天井に敷き込む工法〉で断熱施工された天井に取り付けることができます。 (断熱施工)



⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

周囲温度は、5℃～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

(温度屋外)

この器具は、器具下面側のみ防雨形です。激しい雨や突風が吹き込む場所には使用しないでください。間違えて使用しますと器具、部品の落下および絶縁不良、感電の原因となります。

センサー器具はスイッチ1個あたり1台までです。 (器具台数)

器具表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧でご使用しないでください。
間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。) (電源電圧)

器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。 (器具の密着)

■お客様へ　使用上のご注意

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 (電源を切って)

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。 (金属物の差し込み)

ランプや器具を布や紙等の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。 (可燃物)

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。 (適合ランプ)

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

点灯中および消灯直後(20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 (ランプ高温)

器具を洗剤・薬品等でふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。 (洗剤・薬品)

器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。 (水洗い)

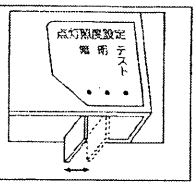
●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。 (寿命)

＜生産完了 2008年04月29日＞
ID-7397SC(W)(T/4)

■センサー機能について　　動作設定方法

●センサーユニット側面の動作設定スイッチを調整することにより3つのモードに切り替えることができます。
●壁スイッチの操作で連続点灯させることもできます。
●ゆっくり点灯(約5秒で100%の明るさ) ・ゆっくり消灯(約6秒で消灯)します。

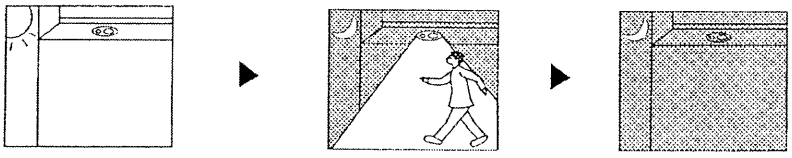
[点灯照度]スイッチ
どのモードでも
[明]又は[暗]に設定する。



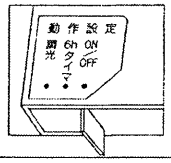
ON-OFFモード

暗くなり人が近づくと点灯。

日中は消灯 → 暗くなって人が近づくと100%の明るさで点灯 → 人がいなくなると約60秒で消灯



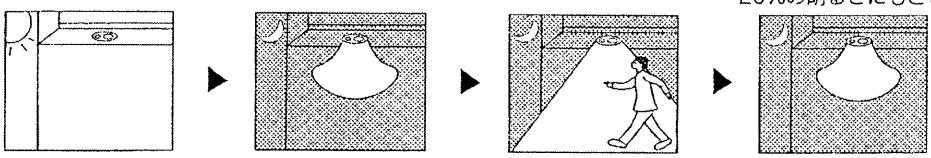
[動作設定]スイッチ



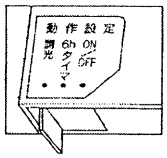
調光モード

暗くなると20%の明るさで点灯。人が近づいた時は100%で点灯。

日中は消灯 → 暗くなると20%の明るさで点灯 → 人が近づくと100%の明るさで点灯 → 人がいなくなると約60秒で20%の明るさにもどる



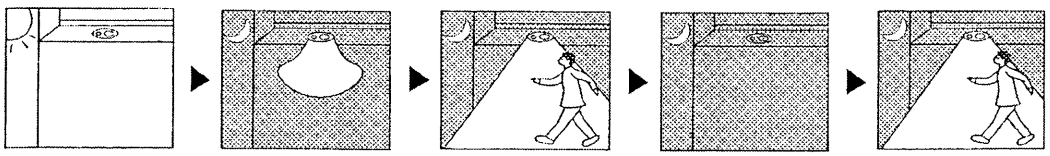
[動作設定]スイッチ



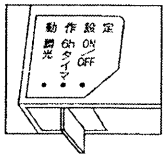
6時間タイマーモード

暗くなると20%の明るさで点灯。人が近づいた時は100%で点灯。

日中は消灯 → 暗くなると20%の明るさで点灯 → 人が近づくと100%の明るさで点灯 → 約6時間後に消灯しON-OFFモードに → 人が近づくと100%の明るさで点灯



[動作設定]スイッチ



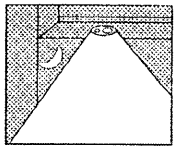
周囲が暗くなってセンサーが動作すると、6時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。(明るくなっても消灯しません)
解除したい場合は、電源を切るかセンサーのモードを変更してください。

連続点灯

人がいなくても8時間連続点灯。

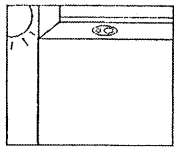
壁スイッチを操作して点灯させておくことができます。

100%点灯

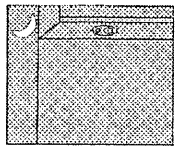


約8時間たつと元の設定モードにもどる

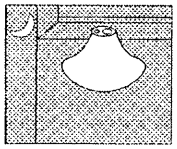
明るい時：どのモードでも日中は消灯



暗い時：ON-OFFモードに設定しているとき

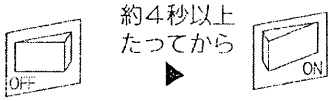


暗い時：調光、6時間タイマーモードに設定しているとき



1．壁スイッチを一度OFFさせて　2．すばやくONにする

連続点灯を解除する時は、OFFにして4秒以上たってからONにする



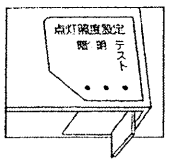
壁スイッチをONした直後は、ランプ点灯⇔消灯になり約1分後に設定モードで動作します。

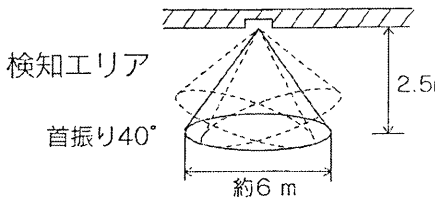
＜生産完了 2008年04月29日＞
ID-7397SC(W)(2/4)

■検知エリアを決める

■テストモードで周囲が明るい時でも、人を検知するたびに点灯します。検知エリアの確認、調整を行ってください。

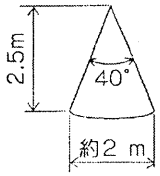
1．センサー「点灯照度設定」のスイッチを「テスト」に合わせる。
2．壁スイッチを「オン」にする。
「オン」直後はランプ点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。
約1分後に設定モードで動作します。
3．センサーの検知部を動かし位置決めをする。





検知エリアは80°の円錐形をしています。
検知エリア内に道路などがある場合には、
エリアカットマスクCを取り付けて
検知範囲を調整してください。

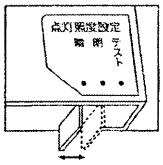
エリアカットマスク使用時



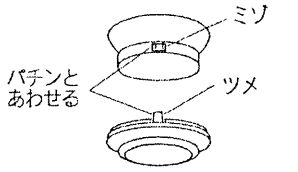
（ご注意）検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。
（特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。）

■点灯する暗さを決める

点灯させる周囲の明るさを選択します。
［暗］　暗くなってから点灯します。（約15ルクス）
［明］　夕方から点灯します。（約45ルクス）
［テスト］周囲が明るい時でも人を検知するたび点灯しますので
検知エリアを確認する時にご使用ください。
点灯照度は器具を取り付けられる周囲の明るさによって調整してください。



エリアカットマスクC取付方法



エリアカットマスクの2本のツメ
とセンサー感知部のミゾに合わせ
はめ込んでください。

■器具を取り付ける前に

■器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。

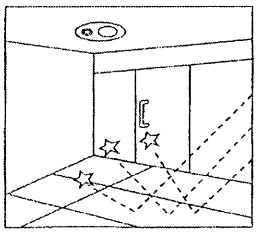
1．検知エリアを考慮して設置してください。
●高さ3m以内に設置してください。
●センサーの特性上、検知エリアを人が横切る位置に設置しますと、センサーの人体検知の信頼性がより向上します。
●器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白色や光沢のある床や壁から1.5 m以上離して取り付けるか、もしくは検知部方向を調整してください。
2．検知エリア内に障害物がある場所への設置はお避けください。センサーが働かないことがあります。
3．１個の壁スイッチで、本器具を２台以上を取り付けないでください。

■雨や雪などをセンサー検知してランプが点灯する場合がありますが、故障ではありません。

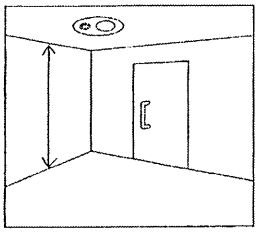
■次のような場所には取り付けないでください。

（検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。）

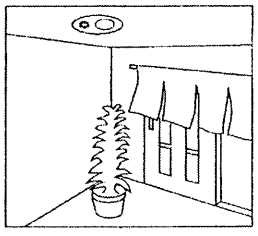
大理石など反射の強い床面のある場所。



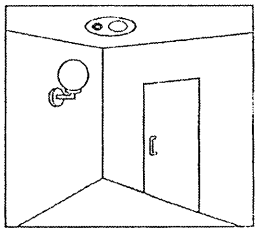
取付高さが3m以上になる場所。



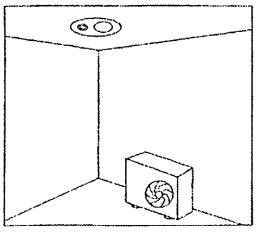
風などでよくゆれる、のれんや植物などがある場所。



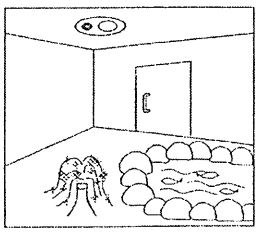
他の光源に近い場所。



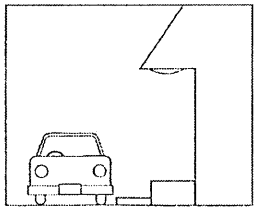
エアコンの吹き出し口の近く。吹き出し口に対向する場所。



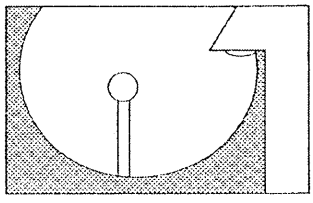
検知エリア内に木や池の水面などがあり、風でこれらのものが動く場所。



検知エリア内に交通量の多い道路がある場所。
車のヘッドライトが直接あたる場所。



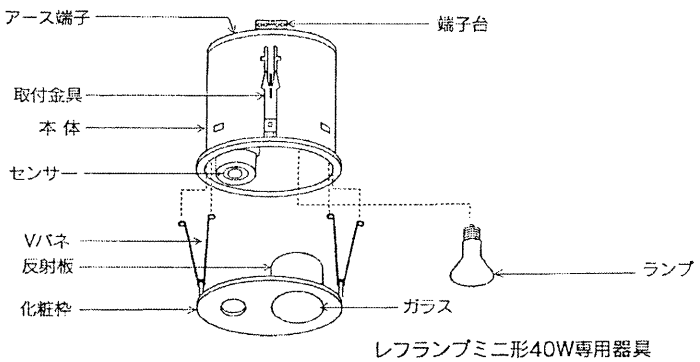
昼間でも暗い場所や、夜間でも明るい場所。
取付環境により照度レベルが変わり、誤動作等が考えられます。
壁スイッチを設置してください。



＜生産完了 2008年04月29日＞
ID-7397SC(W)(3／4)

■各部のなまえ

防雨形



レフランプミニ形40W専用器具

■器具の取付け方

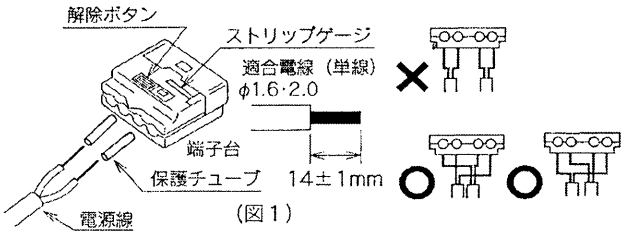
器具の埋込穴

1．天井に埋込穴（φ150±2mm）をあけてください。
2．取付前に器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
※ロックウール等、柔らかい天井材に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井との間に補強材をいれてください。
※取付可能天井厚は、5mm～25mmです。

本体天井取付方法

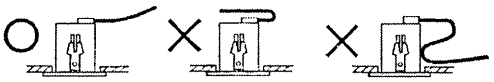
（注）取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
1．化粧枠をはずしてください。
2．アース線を用いてD種接地工事を施してください。（アース端子は器具上面です。）
3．端子台に電源線を結線します。結線は端子台のストリップゲージ14±1mmに合わせて電源線の被覆をむき同梱の保護チューブを取り付け奥まで差し込んでください。その際、電源線をねじったりしないでください。（図1参照）
離線は必ず電源を切り、解除ボタンをマイナスドライバーで押さえながら電源線を引き抜いてください。
注）送り配線は照明器具専用としてください。（送り容量6A以下）
注）同梱の保護チューブは必ず電源線、送り配線に取り付けてください。
注）器具本体に電源線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。（図2参照）
4．本体を埋込穴に押し込み、取付金具を引き下げ器具を確実に固定してください。（図3参照）
5．ランプを取り付けてください。
注）適合ランプ以外は絶対に使用しないでください。
6．化粧枠のバネを本体の爪にかけ、水平に化粧枠を押し上げてください。（図4）
※ガラスがランプの下にくるようにしてください。

電源線の接続

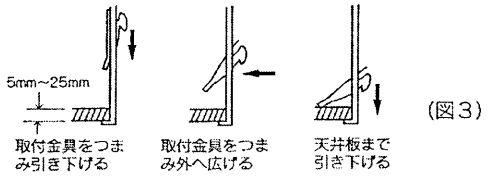


（図1）

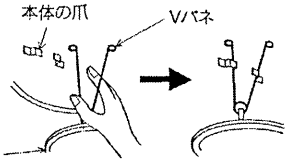
配線方法（図2）



器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。



（図3）



（図4）

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

1、保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120-1048-41
・新製品などの商品選び、お取扱・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120-1048-86
携帯電話、PHSからのご利用は(03)3426-1048(有料)
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

電話で 365日 24時間 お応えします

・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13（東芝秋葉原ビル1階）

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2008年04月29日>
ID-7397SC(W)(4/4)